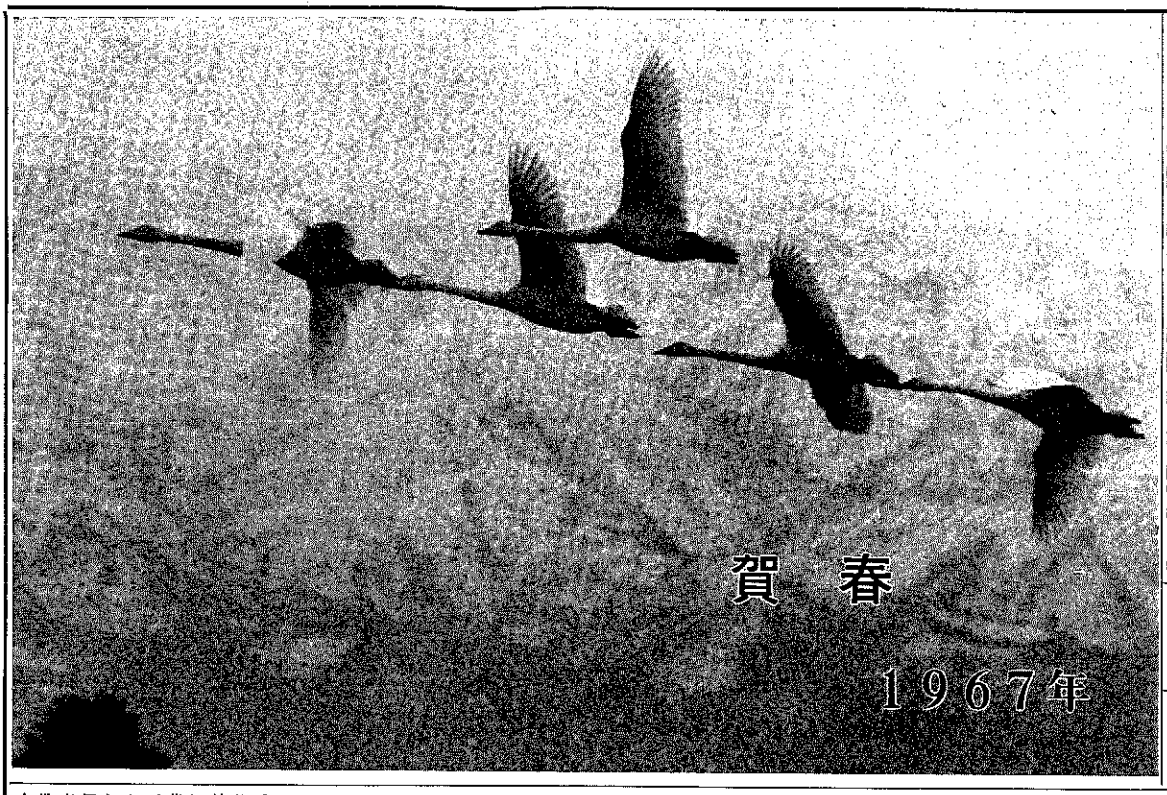

広報まき

1967年1月15日
第20号
発行　新潟県巻町役場
電話代表(2)3131
編集　企画調査課

住民登録人口
（昭和41年12月31日現在）
総人口　27,779人
男　13,359人　女　14,440人
世帯数　5,910

新年のご挨拶
積極的な施策を推進
巻町長　江端　一郎

町民の皆さま明けましておめでとうございます。

昭和四十二年の新春を町民の皆さまとともに、寿くことのできますことは、私の心から喜びとするところであります。

私は昨年の八月、町民各位の圧倒的なご支持をいただき、町長に就任いたしましたが、私はこの信託に応えなければならないと決意するものであります。

さて昨年をかえりみますと、第一に道路整備でありますが、国県道を中心に町道をも併せて整備を行なってまいりました。竹野町バイパスの完成、新国道の舗装新設をはじめ約六千米に及ぶ道路舗装が完成したのでございます。また、橋梁では赤さび橋を永久橋に架替え、漆山方面の主要道である加茂・白根線の飛落橋の永久橋架替工事が行なわれました。

このように道路整備も着々と進捗いたしております。

第二に待望の鎧潟が干陸されました。既に農業教育センター及び興農館高校も設立を見、圃場整備も近く着手されることになっておりますが、鎧潟を農業のメッカとすべき機は到来したと考えます。

第三に稲島、伏部部落民の教育愛とご理解によって、稲島分校が竹野町本校統合を実現されたのでございます。このため、竹野町小学校に二教室増築しました。これによって学校規模を適正化して、児童、生徒の学習効果をあげ、教育水準が高まったことと思います。

第四に社会福祉施設として、巻地区に定員九十名の愛宕保育園を新設しました。これによって毎年入園難でご迷惑をかけましたが、かなり緩和されると思います。

さて、新年度は、まず健全財政の中に道路整備等の公共土木事業、土木事務所の誘致、環境衛生施設整備として、じんがい焼却場整備、火葬場整備等。また、産業開発、観光開発、学校統合等の整備事業を推進してまいりたいと思います。

最近の物価高によって人件費、物件費、維持補修費等の経常経費が年々少しずつふえており、町財政の運営、予算編成にも大きくのしかかっていますが、重点事業実施のために諸経費の節減に徹し、乏しい中にも、町民各位のご要望を満たし、住民福祉の増進に積極的な施策を推進してまいりたいと存じておりますので、一層のご支援とご協力をお願い申し上げます。

新年のごあいさつといたします。

年頭所感
巻町議会議長　中野　文作

政界の黒い霧ということがいわれている。最近地方議会へまでこれが波及して来ていることも事実である。これ程政界の腐敗堕落を国民が取上げて批判したことも例が少ない。本来政治というものは、裏面で工作し或は取引きするというようなものではない。

昨冬ロンドンのザ・タイムスは日本特集号を出し、わが産業界の成長ぶりを詳しく紹介したのち戦後日本の経済的な発展にくらべ、精神面や国内政治面での立ちおくれをするどく批判し「民主々義の苗木は依然あまりにも、その成長が試験的段階をぬけ切れず、腐った土壌の中で果して生きれるかどうか確信できない」と悲観的な見解をもらし、精神面よりも物質が支配する日本では過去十数年間に世界的政治家、世界的思想家を一人として生み出すことができなかったと加えている。

今更これを残念がっても仕方ないが、傍観ばかりしてもいられない。吾々がピラミッド型の頂点として、これを望むことは当然であるが、本当に日本に政治家がいないのだろうか、私はそうではないと思う。なぜ大人物が出ないかというと、具体的なことは紙面の都合上省略するとしても、それを育てて行く基盤ともいうべき選挙区、つまり地方にもその責任の一端があるのではなかろうか、吾々自身反省しなければならない。

今年の前半期は選挙が大当りしている。一月には国会議員、四月に入ると県会議員、町会議員の改選が待っている。とにかく人を選ぶ時期に来ている。有権者の良識が高く評価される時である。今年成人される方々はいろいろな意味で祝福されていると思うが、次代の担い手としてその清新な気持にわれわれは期待している。

わが巻町も江端町長が誕生して、やがて六ケ月になる。この新年度予算を契機にいよいよ本格的にその時代に入るものと思っている。

地方自治体といっても何かと規制の多い中で夢を持ちながら、これからの町政を町長は担当して行くことであろうが、前途はきびしい。何もかもそう簡単に問屋は卸してくれない。しかし、それには吾々議員も夫々の立場から、共に町長と手を携えて努力して行かなければならないと思っている。

いくつかの困難を乗り切ることによって、巻町にもより以上に明るい希望の見い出される日がやがて来るのではなかろうか……。

いささか龍頭蛇尾になったが、せめても今年は手頭をかかげて狗肉を売るというような年にしたくないと思っている。

（文中の一部は一月三日付朝日新聞社説より引用した。）

連者です

新年おめでとうございます。

あいにく雨で明けた元日でした。いつも「広報まき」をお送り下さいましてありがとうございます。年と共に故里の風土がなつかしく、よろこんで拝見させていただいております。

ここ武蔵野も年々激しい変化を続けて行って、時たま外へ出てみて驚かされるばかりです。

「人間失格」の作者の入水した通称「人喰ひ川」の玉川も、この程埋めたてられて、ここへ来た当時、このほとりで散策に時をついやしたことも、想い出になるような有様です。

この巨大な都市の文字通り片隅に住んでみて思うことは、東京のめまぐるしさということ位で取りたてて、お話申し上げることもみつかりません。

友人と三人で風のように通りぬけてきたよその国々も、日本の良さを再認識させてくれたようなものでした。ましてや故里は……と申し上げたいところです。

巻町の限りない発展を祈ってやみません。

職業　画家　二科会会員
住所　武蔵野市吉祥寺本町四―一七―一四

一変した武蔵野

佐藤吉五郎

衆議院議員総選挙
投票日は一月二十九日
最高裁裁判官国民審査

衆議院議員総選挙、最高裁判所裁判官国民審査の投票日は一月二十九日です。

明るく正しい総選挙であるよう有権者は清い一票を投票いたしましょう。

不在投票

出稼ぎ、旅行、そのほかやむを得ない理由で、投票日の二十九日に投票できない人は、不在投票してください。

衆議院議員の不在投票は、投票前日の二十八日まで。

最高裁判所裁判官国民審査の不在投票は一月十九日から二十八日まで。不在投票は役場内の選挙管理委員会で、毎日午前八時三十分から午後五時まで受付けています。

昨年の七月十一日以降巻町に来られた人は、前の住所地で投票しなければなりません。この場合、現住所で不在者投票ができますから、選挙管理委員会へお問合せください。

立会演説会

一月二十二日午後七時から巻小学校体育館で行なわれます。候補者の政見を良くきき、判断して投票しましょう。

投票時間くりあげ
越前、四ツ郷屋、浦浜投票所
午前七時～午後五時まで

第十投票所（越前小学校）―越前浜、角田浜地区。第十一投票所（四ツ郷屋小学校）―四ツ郷屋地区。第十二投票所（浦浜駐在室）―五ケ浜、角海浜地区。この三投票所は投票時間が一時間くりあげられましたから、間違いのないように投票してください。

投票時間は午前七時から午後五時までです。

きれいな選挙で良い政治

成人祝

成人におくることば

巻町教育長　渡辺嘉雄

皆さんは今その一つのくぎりである成人というたいせつな時期に到達されたのであります。

さて皆さんは今ここで何を考え何を計画されておるでしょうか。

人をそれぞれその取まく環境によって異ってくるでしょうが、一人一人が何かしら明るい前途が開かれている思いでいっぱいだと思います。

然しながら社会人として生活するには現実の社会はそれ程安易なものではありません。今後この複雑な荒波と社会に処して ゆく過程において或は皆さんの希望が打砕かれ迷い、因惑、失望することもあるでしょう。

然しそういった事態に立たされた時は今一度成人の日の誓いを思いだしてください。物事に屈せず恐れず、困難をはねとばして立上ってください。人生は努力であり困難を乗り切る勇気であると思います。行きづまった厚い壁を打ち破ってこそ、新しい人生が再び開かれてくるのです。そこにはまた友情と信義が何にも増して尊い助けとなってくれることと思います。友を信頼し互に助け合う心、これが人生には得がたい尊いものです。

「はなればなれになろうとも、クラス仲間はいつまでも……」どうか友達仲間は同志お互に手を取りあっていつまでも助け合ってゆこうではありませんか。

意義ある成人を迎えられるにあたり皆さんの前途を祝福し一言はなむけのことばといたします。

成人にあたって

巻町婦人会長　藤田シズエ

成人を迎えられた皆さん、おめでとうございます。

皆さんがこの世に生れてでから満二十年、その間両親の暖かい愛の恵みによってすくすくと育てられ成長し、はじめて一人前の社会人としてスタートすることになりました。

皆さんは今のこの人生のスタート台に立って将来の長い道程を思いうえるとき、限りない希望で胸をふくらませておられることでしょう。人間の一生には数々の画期的時期があり、誕生、入学、卒業、就職、結婚、そして最後には人生の終焉があるのです。

多くの人達から祝福され社会人としての第一歩をふみ出そうとしている皆さん、おめでとうございます。

大人（成人）になったらいったい何をやれば良いか？つい一ヵ月前とどこが違うのだろう……。私も二年前に考えたことでありました。

大人になった暁には、他人には感じられないものがあると思います。

成人式を迎え社会人として門出せられる諸君、おめでとうございます。

大人になった暁には、他人には感じられないものがあると思います。

大人（成人）になったらいったい何をやれば良いか？つい一ヵ月前とどこが違うのだろう……。私も二年前に考えたことでありました。

しかし、私が皆さまに言いたいことは、若いうちは何をやっても良いが、必らず自分の言行には「責任を持て」ということです。そして物事をやる前には善悪を考え、終ったら反省することです。

自分でいうのも生意気かも知りませんが、この青年団員の中にはこのようなことを考えて行動している人が、たらないような気がいたします。

とにかく皆さまは今日から、一人前の立派な「自立心を持つ大社会人」とゆうことを忘れないでいたいと思います。

寺島文夫氏の書いた本で「人生は我が学校」という本があります。

社会人として誇りを持て

巻町婦人会長　藤田シズエ

いく事がこれからの皆さんに与えられた責務だと考えます。それを造った環境の中に生きていかねばならぬお互いが、一度とくり返されない人生をどう生きていくべきか、じっくり考えてみる必要があると思います。

自分のおかれた立場において、しっかりした生活信条を打ちたてていく事が大切だと私は考えます。その生活信条は自分を幸せにし、自分の属する社会を発展させる事に つながっていなければならないでしょう。そのためには生涯「勉強する心」をなくしたくないほしいと思います。そして人生を豊かなものにしている人間関係を大切にし、はげしく変動していて、目を向け「今日」という一日を大切にして一生きて頂きたいと願っております。

成人者の皆さんへ

巻連合青年団長　山賀誠一

「責任を持て」ということです。そして物事をやる前には善悪を考え、終ったら反省することです。

自分でいうのも生意気かも知りませんが、この青年団員の中にはこのような事を考えて行動している人が、たらないような気がいたします。

とにかく皆さまは今日から、一人前の立派な「自立心を持つ大社会人」とゆうことを忘れないでいたいと思います。

寺島文夫氏の書いた本で「人生は我が学校」という本があります。

昭和四十二年巻町成人者名簿

（氏名のみ掲載）

一区：安部敬子(2)、宇柳月子、荒井美子、有坂ハル子、佐久間良子、田中花江、佐藤貴美子、荒部孝雄
二区：小田一三子、佐藤正男、高橋ヤエ子、若月正光、宮腰真正子、長谷川美知子、長島清隆、長谷川悦子、本間ミイ子
三区：長谷川澄一郎、鈴木好子、佐藤嘉子(7)、高橋秀子、宝輪清子、長谷川正子、松崎正子、今井敏子、岩杉勝雄、宮本敏子、川口治夫、佐藤正子
四区：小林カズイ、管井静子、田中昌子、内藤宥子、若月正子、高田美喜子、細山美子、
五区：遠藤ハツエ、北沢扶己代、佐藤ヒロ子、
六区：斎藤ヒロ子、内藤美津子、笠原晴子、
七区：笹川美津子、
八区：佐藤美子、森田芳枝、笹野正幸、
九区：鈴木悦子、荒部孝雄、
十区：安部敬子(2)、荒部勤、
十一区：佐藤美子、
十二区：佐藤ヒロ子、
十三区：佐藤美子、
十四区：佐藤美子、
十五区：佐藤美子、
十六区：佐藤美子、
十七区：佐藤美子、
十八区：佐藤美子、
十九区：佐藤美子、
二十区：佐藤美子、
二十一区：佐藤美子、
二十二区：佐藤美子、
二十三区：佐藤美子、
二十四区：佐藤美子、
二十五区：佐藤美子、
二十六区：佐藤美子、
二十七区：佐藤美子、
二十八区：佐藤美子、
二十九区：佐藤美子、
三十区：佐藤美子、
三十一区：佐藤美子、
三十二区：佐藤美子、
三十三区：佐藤美子、
三十四区：佐藤美子、
三十五区：佐藤美子、
三十六区：佐藤美子、
三十七区：佐藤美子、
三十八区：佐藤美子、
三十九区：佐藤美子、
四十区：佐藤美子、
四十一区：佐藤美子、
四十二区：佐藤美子、
四十三区：佐藤美子、
四十四区：佐藤美子、
四十五区：佐藤美子、
四十六区：佐藤美子、
四十七区：佐藤美子、
四十八区：佐藤美子、
四十九区：佐藤美子、
五十区：佐藤美子、
五十一区：佐藤美子、
五十二区：佐藤美子、
五十三区：佐藤美子、
五十四区：佐藤美子、
五十五区：佐藤美子、
五十六区：佐藤美子、
五十七区：佐藤美子、
五十八区：佐藤美子、
五十九区：佐藤美子、
六十区：佐藤美子、
六十一区：佐藤美子、
六十二区：佐藤美子、
六十三区：佐藤美子、
六十四区：佐藤美子、
六十五区：佐藤美子、
六十六区：佐藤美子、
六十七区：佐藤美子、
六十八区：佐藤美子、
六十九区：佐藤美子、
七十区：佐藤美子、
七十一区：佐藤美子、
七十二区：佐藤美子、
七十三区：佐藤美子、
七十四区：佐藤美子、
七十五区：佐藤美子、
七十六区：佐藤美子、
七十七区：佐藤美子、
七十八区：佐藤美子、
七十九区：佐藤美子、
八十区：佐藤美子、
八十一区：佐藤美子、
八十二区：佐藤美子、
八十三区：佐藤美子、
八十四区：佐藤美子、
八十五区：佐藤美子、
八十六区：佐藤美子、
八十七区：佐藤美子、
八十八区：佐藤美子、
八十九区：佐藤美子、
九十区：佐藤美子、
九十一区：佐藤美子、
九十二区：佐藤美子、
九十三区：佐藤美子、
九十四区：佐藤美子、
九十五区：佐藤美子、
九十六区：佐藤美子、
九十七区：佐藤美子、
九十八区：佐藤美子、
九十九区：佐藤美子、
百区：佐藤美子、
百一区：佐藤美子、
百二区：佐藤美子、
百三区：佐藤美子、
百四区：佐藤美子、
百五区：佐藤美子、
百六区：佐藤美子、
百七区：佐藤美子、
百八区：佐藤美子、
百九区：佐藤美子、
百十区：佐藤美子、
百十一区：佐藤美子、
百十二区：佐藤美子、
百十三区：佐藤美子、
百十四区：佐藤美子、
百十五区：佐藤美子、
百十六区：佐藤美子、
百十七区：佐藤美子、
百十八区：佐藤美子、
百十九区：佐藤美子、
百二十区：佐藤美子、
百二十一区：佐藤美子、
百二十二区：佐藤美子、
百二十三区：佐藤美子、
百二十四区：佐藤美子、
百二十五区：佐藤美子、
百二十六区：佐藤美子、
百二十七区：佐藤美子、
百二十八区：佐藤美子、
百二十九区：佐藤美子、
百三十区：佐藤美子、
百三十一区：佐藤美子、
百三十二区：佐藤美子、
百三十三区：佐藤美子、
百三十四区：佐藤美子、
百三十五区：佐藤美子、
百三十六区：佐藤美子、
百三十七区：佐藤美子、
百三十八区：佐藤美子、
百三十九区：佐藤美子、
百四十区：佐藤美子、
百四十一区：佐藤美子、
百四十二区：佐藤美子、
百四十三区：佐藤美子、
百四十四区：佐藤美子、
百四十五区：佐藤美子、
百四十六区：佐藤美子、
百四十七区：佐藤美子、
百四十八区：佐藤美子、
百四十九区：佐藤美子、
百五十区：佐藤美子、
百五十一区：佐藤美子、
百五十二区：佐藤美子、
百五十三区：佐藤美子、
百五十四区：佐藤美子、
百五十五区：佐藤美子、
百五十六区：佐藤美子、
百五十七区：佐藤美子、
百五十八区：佐藤美子、
百五十九区：佐藤美子、
百六十区：佐藤美子、
百六十一区：佐藤美子、
百六十二区：佐藤美子、
百六十三区：佐藤美子、
百六十四区：佐藤美子、
百六十五区：佐藤美子、
百六十六区：佐藤美子、
百六十七区：佐藤美子、
百六十八区：佐藤美子、
百六十九区：佐藤美子、
百七十区：佐藤美子、
百七十一区：佐藤美子、
百七十二区：佐藤美子、
百七十三区：佐藤美子、
百七十四区：佐藤美子、
百七十五区：佐藤美子、
百七十六区：佐藤美子、
百七十七区：佐藤美子、
百七十八区：佐藤美子、
百七十九区：佐藤美子、
百八十区：佐藤美子、
百八十一区：佐藤美子、
百八十二区：佐藤美子、
百八十三区：佐藤美子、
百八十四区：佐藤美子、
百八十五区：佐藤美子、
百八十六区：佐藤美子、
百八十七区：佐藤美子、
百八十八区：佐藤美子、
百八十九区：佐藤美子、
百九十区：佐藤美子、
百九十一区：佐藤美子、
百九十二区：佐藤美子、
百九十三区：佐藤美子、
百九十四区：佐藤美子、
百九十五区：佐藤美子、
百九十六区：佐藤美子、
百九十七区：佐藤美子、
百九十八区：佐藤美子、
百九十九区：佐藤美子、
二百区：佐藤美子、
二百一区：佐藤美子、
二百二区：佐藤美子、
二百三区：佐藤美子、
二百四区：佐藤美子、
二百五区：佐藤美子、
二百六区：佐藤美子、
二百七区：佐藤美子、
二百八区：佐藤美子、
二百九区：佐藤美子、
二百十区：佐藤美子、
二百十一区：佐藤美子、
二百十二区：佐藤美子、
二百十三区：佐藤美子、
二百十四区：佐藤美子、
二百十五区：佐藤美子、
二百十六区：佐藤美子、
二百十七区：佐藤美子、
二百十八区：佐藤美子、
二百十九区：佐藤美子、
二百二十区：佐藤美子、
二百二十一区：佐藤美子、
二百二十二区：佐藤美子、
二百二十三区：佐藤美子、
二百二十四区：佐藤美子、
二百二十五区：佐藤美子、
二百二十六区：佐藤美子、
二百二十七区：佐藤美子、
二百二十八区：佐藤美子、
二百二十九区：佐藤美子、
二百三十区：佐藤美子、
二百三十一区：佐藤美子、
二百三十二区：佐藤美子、
二百三十三区：佐藤美子、
二百三十四区：佐藤美子、
二百三十五区：佐藤美子、
二百三十六区：佐藤美子、
二百三十七区：佐藤美子、
二百三十八区：佐藤美子、
二百三十九区：佐藤美子、
二百四十区：佐藤美子、
二百四十一区：佐藤美子、
二百四十二区：佐藤美子、
二百四十三区：佐藤美子、
二百四十四区：佐藤美子、
二百四十五区：佐藤美子、
二百四十六区：佐藤美子、
二百四十七区：佐藤美子、
二百四十八区：佐藤美子、
二百四十九区：佐藤美子、
二百五十区：佐藤美子、
二百五十一区：佐藤美子、
二百五十二区：佐藤美子、
二百五十三区：佐藤美子、
二百五十四区：佐藤美子、
二百五十五区：佐藤美子、
二百五十六区：佐藤美子、
二百五十七区：佐藤美子、
二百五十八区：佐藤美子、
二百五十九区：佐藤美子、
二百六十区：佐藤美子、
二百六十一区：佐藤美子、
二百六十二区：佐藤美子、
二百六十三区：佐藤美子、
二百六十四区：佐藤美子、
二百六十五区：佐藤美子、
二百六十六区：佐藤美子、
二百六十七区：佐藤美子、
二百六十八区：佐藤美子、
二百六十九区：佐藤美子、
二百七十区：佐藤美子、
二百七十一区：佐藤美子、
二百七十二区：佐藤美子、
二百七十三区：佐藤美子、
二百七十四区：佐藤美子、
二百七十五区：佐藤美子、
二百七十六区：佐藤美子、
二百七十七区：佐藤美子、
二百七十八区：佐藤美子、
二百七十九区：佐藤美子、
二百八十区：佐藤美子、
二百八十一区：佐藤美子、
二百八十二区：佐藤美子、
二百八十三区：佐藤美子、
二百八十四区：佐藤美子、
二百八十五区：佐藤美子、
二百八十六区：佐藤美子、
二百八十七区：佐藤美子、
二百八十八区：佐藤美子、
二百八十九区：佐藤美子、
二百九十区：佐藤美子、
二百九十一区：佐藤美子、
二百九十二区：佐藤美子、
二百九十三区：佐藤美子、
二百九十四区：佐藤美子、
二百九十五区：佐藤美子、
二百九十六区：佐藤美子、
二百九十七区：佐藤美子、
二百九十八区：佐藤美子、
二百九十九区：佐藤美子、
三百区：佐藤美子、
三百一区：佐藤美子、
三百二区：佐藤美子、
三百三区：佐藤美子、
三百四区：佐藤美子、
三百五区：佐藤美子、
三百六区：佐藤美子、
三百七区：佐藤美子、
三百八区：佐藤美子、
三百九区：佐藤美子、
三百十区：佐藤美子、
三百十一区：佐藤美子、
三百十二区：佐藤美子、
三百十三区：佐藤美子、
三百十四区：佐藤美子、
三百十五区：佐藤美子、
三百十六区：佐藤美子、
三百十七区：佐藤美子、
三百十八区：佐藤美子、
三百十九区：佐藤美子、
三百二十区：佐藤美子、
三百二十一区：佐藤美子、
三百二十二区：佐藤美子、
三百二十三区：佐藤美子、
三百二十四区：佐藤美子、
三百二十五区：佐藤美子、
三百二十六区：佐藤美子、
三百二十七区：佐藤美子、
三百二十八区：佐藤美子、
三百二十九区：佐藤美子、
三百三十区：佐藤美子、
三百三十一区：佐藤美子、
三百三十二区：佐藤美子、
三百三十三区：佐藤美子、
三百三十四区：佐藤美子、
三百三十五区：佐藤美子、
三百三十六区：佐藤美子、
三百三十七区：佐藤美子、
三百三十八区：佐藤美子、
三百三十九区：佐藤美子、
三百四十区：佐藤美子、
三百四十一区：佐藤美子、
三百四十二区：佐藤美子、
三百四十三区：佐藤美子、
三百四十四区：佐藤美子、
三百四十五区：佐藤美子、
三百四十六区：佐藤美子、
三百四十七区：佐藤美子、
三百四十八区：佐藤美子、
三百四十九区：佐藤美子、
三百五十区：佐藤美子、
三百五十一区：佐藤美子、
三百五十二区：佐藤美子、
三百五十三区：佐藤美子、
三百五十四区：佐藤美子、
三百五十五区：佐藤美子、
三百五十六区：佐藤美子、
三百五十七区：佐藤美子、
三百五十八区：佐藤美子、
三百五十九区：佐藤美子、
三百六十区：佐藤美子、
三百六十一区：佐藤美子、
三百六十二区：佐藤美子、
三百六十三区：佐藤美子、
三百六十四区：佐藤美子、
三百六十五区：佐藤美子、
三百六十六区：佐藤美子、
三百六十七区：佐藤美子、
三百六十八区：佐藤美子、
三百六十九区：佐藤美子、
三百七十区：佐藤美子、
三百七十一区：佐藤美子、
三百七十二区：佐藤美子、
三百七十三区：佐藤美子、
三百七十四区：佐藤美子、
三百七十五区：佐藤美子、
三百七十六区：佐藤美子、
三百七十七区：佐藤美子、
三百七十八区：佐藤美子、
三百七十九区：佐藤美子、
三百八十区：佐藤美子、
三百八十一区：佐藤美子、
三百八十二区：佐藤美子、
三百八十三区：佐藤美子、
三百八十四区：佐藤美子、
三百八十五区：佐藤美子、
三百八十六区：佐藤美子、
三百八十七区：佐藤美子、
三百八十八区：佐藤美子、
三百八十九区：佐藤美子、
三百九十区：佐藤美子、
三百九十一区：佐藤美子、
三百九十二区：佐藤美子、
三百九十三区：佐藤美子、
三百九十四区：佐藤美子、
三百九十五区：佐藤美子、
三百九十六区：佐藤美子、
三百九十七区：佐藤美子、
三百九十八区：佐藤美子、
三百九十九区：佐藤美子、
四百区：佐藤美子、
四百一区：佐藤美子、
四百二区：佐藤美子、
四百三区：佐藤美子、
四百四区：佐藤美子、
四百五区：佐藤美子、
四百六区：佐藤美子、
四百七区：佐藤美子、
四百八区：佐藤美子、
四百九区：佐藤美子、
四百十区：佐藤美子、
四百十一区：佐藤美子、
四百十二区：佐藤美子、
四百十三区：佐藤美子、
四百十四区：佐藤美子、
四百十五区：佐藤美子、
四百十六区：佐藤美子、
四百十七区：佐藤美子、
四百十八区：佐藤美子、
四百十九区：佐藤美子、
四百二十区：佐藤美子、
四百二十一区：佐藤美子、
四百二十二区：佐藤美子、
四百二十三区：佐藤美子、
四百二十四区：佐藤美子、
四百二十五区：佐藤美子、
四百二十六区：佐藤美子、
四百二十七区：佐藤美子、
四百二十八区：佐藤美子、
四百二十九区：佐藤美子、
四百三十区：佐藤美子、
四百三十一区：佐藤美子、
四百三十二区：佐藤美子、
四百三十三区：佐藤美子、
四百三十四区：佐藤美子、
四百三十五区：佐藤美子、
四百三十六区：佐藤美子、
四百三十七区：佐藤美子、
四百三十八区：佐藤美子、
四百三十九区：佐藤美子、
四百四十区：佐藤美子、
四百四十一区：佐藤美子、
四百四十二区：佐藤美子、
四百四十三区：佐藤美子、
四百四十四区：佐藤美子、
四百四十五区：佐藤美子、
四百四十六区：佐藤美子、
四百四十七区：佐藤美子、
四百四十八区：佐藤美子、
四百四十九区：佐藤美子、
四百五十区：佐藤美子、
四百五十一区：佐藤美子、
四百五十二区：佐藤美子、
四百五十三区：佐藤美子、
四百五十四区：佐藤美子、
四百五十五区：佐藤美子、
四百五十六区：佐藤美子、
四百五十七区：佐藤美子、
四百五十八区：佐藤美子、
四百五十九区：佐藤美子、
四百六十区：佐藤美子、
四百六十一区：佐藤美子、
四百六十二区：佐藤美子、
四百六十三区：佐藤美子、
四百六十四区：佐藤美子、
四百六十五区：佐藤美子、
四百六十六区：佐藤美子、
四百六十七区：佐藤美子、
四百六十八区：佐藤美子、
四百六十九区：佐藤美子、
四百七十区：佐藤美子、
四百七十一区：佐藤美子、
四百七十二区：佐藤美子、
四百七十三区：佐藤美子、
四百七十四区：佐藤美子、
四百七十五区：佐藤美子、
四百七十六区：佐藤美子、
四百七十七区：佐藤美子、
四百七十八区：佐藤美子、
四百七十九区：佐藤美子、
四百八十区：佐藤美子、
四百八十一区：佐藤美子、
四百八十二区：佐藤美子、
四百八十三区：佐藤美子、
四百八十四区：佐藤美子、
四百八十五区：佐藤美子、
四百八十六区：佐藤美子、
四百八十七区：佐藤美子、
四百八十八区：佐藤美子、
四百八十九区：佐藤美子、
四百九十区：佐藤美子、
四百九十一区：佐藤美子、
四百九十二区：佐藤美子、
四百九十三区：佐藤美子、
四百九十四区：佐藤美子、
四百九十五区：佐藤美子、
四百九十六区：佐藤美子、
四百九十七区：佐藤美子、
四百九十八区：佐藤美子、
四百九十九区：佐藤美子、
五百区：佐藤美子、
五百一区：佐藤美子、
五百二区：佐藤美子、
五百三区：佐藤美子、
五百四区：佐藤美子、
五百五区：佐藤美子、
五百六区：佐藤美子、
五百七区：佐藤美子、
五百八区：佐藤美子、
五百九区：佐藤美子、
五百十区：佐藤美子、
五百十一区：佐藤美子、
五百十二区：佐藤美子、
五百十三区：佐藤美子、
五百十四区：佐藤美子、
五百十五区：佐藤美子、
五百十六区：佐藤美子、
五百十七区：佐藤美子、
五百十八区：佐藤美子、
五百十九区：佐藤美子、
五百二十区：佐藤美子、
五百二十一区：佐藤美子、
五百二十二区：佐藤美子、
五百二十三区：佐藤美子、
五百二十四区：佐藤美子、
五百二十五区：佐藤美子、
五百二十六区：佐藤美子、
五百二十七区：佐藤美子、
五百二十八区：佐藤美子、
五百二十九区：佐藤美子、
五百三十区：佐藤美子、
五百三十一区：佐藤美子、
五百三十二区：佐藤美子、
五百三十三区：佐藤美子、
五百三十四区：佐藤美子、
五百三十五区：佐藤美子、
五百三十六区：佐藤美子、
五百三十七区：佐藤美子、
五百三十八区：佐藤美子、
五百三十九区：佐藤美子、
五百四十区：佐藤美子、
五百四十一区：佐藤美子、
五百四十二区：佐藤美子、
五百四十三区：佐藤美子、
五百四十四区：佐藤美子、
五百四十五区：佐藤美子、
五百四十六区：佐藤美子、
五百四十七区：佐藤美子、
五百四十八区：佐藤美子、
五百四十九区：佐藤美子、
五百五十区：佐藤美子、
五百五十一区：佐藤美子、
五百五十二区：佐藤美子、
五百五十三区：佐藤美子、
五百五十四区：佐藤美子、
五百五十五区：佐藤美子、
五百五十六区：佐藤美子、
五百五十七区：佐藤美子、
五百五十八区：佐藤美子、
五百五十九区：佐藤美子、
六百区：佐藤美子、
六百一区：佐藤美子、
六百二区：佐藤美子、
六百三区：佐藤美子、
六百四区：佐藤美子、
六百五区：佐藤美子、
六百六区：佐藤美子、
六百七区：佐藤美子、
六百八区：佐藤美子、
六百九区：佐藤美子、
六百十区：佐藤美子、
六百十一区：佐藤美子、
六百十二区：佐藤美子、
六百十三区：佐藤美子、
六百十四区：佐藤美子、
六百十五区：佐藤美子、
六百十六区：佐藤美子、
六百十七区：佐藤美子、
六百十八区：佐藤美子、
六百十九区：佐藤美子、
六百二十区：佐藤美子、
六百二十一区：佐藤美子、
六百二十二区：佐藤美子、
六百二十三区：佐藤美子、
六百二十四区：佐藤美子、
六百二十五区：佐藤美子、
六百二十六区：佐藤美子、
六百二十七区：佐藤美子、
六百二十八区：佐藤美子、
六百二十九区：佐藤美子、
六百三十区：佐藤美子、
六百三十一区：佐藤美子、
六百三十二区：佐藤美子、
六百三十三区：佐藤美子、
六百三十四区：佐藤美子、
六百三十五区：佐藤美子、
六百三十六区：佐藤美子、
六百三十七区：佐藤美子、
六百三十八区：佐藤美子、
六百三十九区：佐藤美子、
六百四十区：佐藤美子、
六百四十一区：佐藤美子、
六百四十二区：佐藤美子、
六百四十三区：佐藤美子、
六百四十四区：佐藤美子、
六百四十五区：佐藤美子、
六百四十六区：佐藤美子、
六百四十七区：佐藤美子、
六百四十八区：佐藤美子、
六百四十九区：佐藤美子、
六百五十区：佐藤美子、
六百五十一区：佐藤美子、
六百五十二区：佐藤美子、
六百五十三区：佐藤美子、
六百五十四区：佐藤美子、
六百五十五区：佐藤美子、
六百五十六区：佐藤美子、
六百五十七区：佐藤美子、
六百五十八区：佐藤美子、
六百五十九区：佐藤美子、
六百六十区：佐藤美子、
六百六十一区：佐藤美子、
六百六十二区：佐藤美子、
六百六十三区：佐藤美子、
六百六十四区：佐藤美子、
六百六十五区：佐藤美子、
六百六十六区：佐藤美子、
六百六十七区：佐藤美子、
六百六十八区：佐藤美子、
六百六十九区：佐藤美子、
六百七十区：佐藤美子、
六百七十一区：佐藤美子、
六百七十二区：佐藤美子、
六百七十三区：佐藤美子、
六百七十四区：佐藤美子、
六百七十五区：佐藤美子、
六百七十六区：佐藤美子、
六百七十七区：佐藤美子、
六百七十八区：佐藤美子、
六百七十九区：佐藤美子、
六百八十区：佐藤美子、
六百八十一区：佐藤美子、
六百八十二区：佐藤美子、
六百八十三区：佐藤美子、
六百八十四区：佐藤美子、
六百八十五区：佐藤美子、
六百八十六区：佐藤美子、
六百八十七区：佐藤美子、
六百八十八区：佐藤美子、
六百八十九区：佐藤美子、
六百九十区：佐藤美子、
六百九十一区：佐藤美子、
六百九十二区：佐藤美子、
六百九十三区：佐藤美子、
六百九十四区：佐藤美子、
六百九十五区：佐藤美子、
六百九十六区：佐藤美子、
六百九十七区：佐藤美子、
六百九十八区：佐藤美子、
六百九十九区：佐藤美子、
七百区：佐藤美子、
七百一区：佐藤美子、
七百二区：佐藤美子、
七百三区：佐藤美子、
七百四区：佐藤美子、
七百五区：佐藤美子、
七百六区：佐藤美子、
七百七区：佐藤美子、
七百八区：佐藤美子、
七百九区：佐藤美子、
七百十区：佐藤美子、
七百十一区：佐藤美子、
七百十二区：佐藤美子、
七百十三区：佐藤美子、
七百十四区：佐藤美子、
七百十五区：佐藤美子、
七百十六区：佐藤美子、
七百十七区：佐藤美子、
七百十八区：佐藤美子、
七百十九区：佐藤美子、
七百二十区：佐藤美子、
七百二十一区：佐藤美子、
七百二十二区：佐藤美子、
七百二十三区：佐藤美子、
七百二十四区：佐藤美子、
七百二十五区：佐藤美子、
七百二十六区：佐藤美子、
七百二十七区：佐藤美子、
七百二十八区：佐藤美子、
七百二十九区：佐藤美子、
七百三十区：佐藤美子、
七百三十一区：佐藤美子、
七百三十二区：佐藤美子、
七百三十三区：佐藤美子、
七百三十四区：佐藤美子、
七百三十五区：佐藤美子、
七百三十六区：佐藤美子、
七百三十七区：佐藤美子、
七百三十八区：佐藤美子、
七百三十九区：佐藤美子、
七百四十区：佐藤美子、
七百四十一区：佐藤美子、
七百四十二区：佐藤美子、
七百四十三区：佐藤美子、
七百四十四区：佐藤美子、
七百四十五区：佐藤美子、
七百四十六区：佐藤美子、
七百四十七区：佐藤美子、
七百四十八区：佐藤美子、
七百四十九区：佐藤美子、
七百五十区：佐藤美子、
七百五十一区：佐藤美子、
七百五十二区：佐藤美子、
七百五十三区：佐藤美子、
七百五十四区：佐藤美子、
七百五十五区：佐藤美子、
七百五十六区：佐藤美子、
七百五十七区：佐藤美子、
七百五十八区：佐藤美子、
七百五十九区：佐藤美子、
七百六十区：佐藤美子、
七百六十一区：佐藤美子、
七百六十二区：佐藤美子、
七百六十三区：佐藤美子、
七百六十四区：佐藤美子、
七百六十五区：佐藤美子、
七百六十六区：佐藤美子、
七百六十七区：佐藤美子、
七百六十八区：佐藤美子、
七百六十九区：佐藤美子、
七百七十区：佐藤美子、
七百七十一区：佐藤美子、
七百七十二区：佐藤美子、
七百七十三区：佐藤美子、
七百七十四区：佐藤美子、
七百七十五区：佐藤美子、
七百七十六区：佐藤美子、
七百七十七区：佐藤美子、
七百七十八区：佐藤美子、
七百七十九区：佐藤美子、
七百八十区：佐藤美子、
七百八十一区：佐藤美子、
七百八十二区：佐藤美子、
七百八十三区：佐藤美子、
七百八十四区：佐藤美子、
七百八十五区：佐藤美子、
七百八十六区：佐藤美子、
七百八十七区：佐藤美子、
七百八十八区：佐藤美子、
七百八十九区：佐藤美子、
七百九十区：佐藤美子、
七百九十一区：佐藤美子、
七百九十二区：佐藤美子、
七百九十三区：佐藤美子、
七百九十四区：佐藤美子、
七百九十五区：佐藤美子、
七百九十六区：佐藤美子、
七百九十七区：佐藤美子、
七百九十八区：佐藤美子、
七百九十九区：佐藤美子、
八百区：佐藤美子、
八百一区：佐藤美子、
八百二区：佐藤美子、
八百三区：佐藤美子、
八百四区：佐藤美子、
八百五区：佐藤美子、
八百六区：佐藤美子、
八百七区：佐藤美子、
八百八区：佐藤美子、
八百九区：佐藤美子、
八百十区：佐藤美子、
八百十一区：佐藤美子、
八百十二区：佐藤美子、
八百十三区：佐藤美子、
八百十四区：佐藤美子、
八百十五区：佐藤美子、
八百十六区：佐藤美子、
八百十七区：佐藤美子、
八百十八区：佐藤美子、
八百十九区：佐藤美子、
八百二十区：佐藤美子、
八百二十一区：佐藤美子、
八百二十二区：佐藤美子、
八百二十三区：佐藤美子、
八百二十四区：佐藤美子、
八百二十五区：佐藤美子、
八百二十六区：佐藤美子、
八百二十七区：佐藤美子、
八百二十八区：佐藤美子、
八百二十九区：佐藤美子、
八百三十区：佐藤美子、
八百三十一区：佐藤美子、
八百三十二区：佐藤美子、
八百三十三区：佐藤美子、
八百三十四区：佐藤美子、
八百三十五区：佐藤美子、
八百三十六区：佐藤美子、
八百三十七区：佐藤美子、
八百三十八区：佐藤美子、
八百三十九区：佐藤美子、
八百四十区：佐藤美子、
八百四十一区：佐藤美子、
八百四十二区：佐藤美子、
八百四十三区：佐藤美子、
八百四十四区：佐藤美子、
八百四十五区：佐藤美子、
八百四十六区：佐藤美子、
八百四十七区：佐藤美子、
八百四十八区：佐藤美子、
八百四十九区：佐藤美子、
八百五十区：佐藤美子、
八百五十一区：佐藤美子、
八百五十二区：佐藤美子、
八百五十三区：佐藤美子、
八百五十四区：佐藤美子、
八百五十五区：佐藤美子、
八百五十六区：佐藤美子、
八百五十七区：佐藤美子、
八百五十八区：佐藤美子、
八百五十九区：佐藤美子、
八百六十区：佐藤美子、
八百六十一区：佐藤美子、
八百六十二区：佐藤美子、
八百六十三区：佐藤美子、
八百六十四区：佐藤美子、
八百六十五区：佐藤美子、
八百六十六区：佐藤美子、
八百六十七区：佐藤美子、
八百六十八区：佐藤美子、
八百六十九区：佐藤美子、
八百七十区：佐藤美子、
八百七十一区：佐藤美子、
八百七十二区：佐藤美子、
八百七十三区：佐藤美子、
八百七十四区：佐藤美子、
八百七十五区：佐藤美子、
八百七十六区：佐藤美子、
八百七十七区：佐藤美子、
八百七十八区：佐藤美子、
八百七十九区：佐藤美子、
八百八十区：佐藤美子、
八百八十一区：佐藤美子、
八百八十二区：佐藤美子、
八百八十三区：佐藤美子、
八百八十四区：佐藤美子、
八百八十五区：佐藤美子、
八百八十六区：佐藤美子、
八百八十七区：佐藤美子、
八百八十八区：佐藤美子、
八百八十九区：佐藤美子、
八百九十区：佐藤美子、
八百九十一区：佐藤美子、
八百九十二区：佐藤美子、
八百九十三区：佐藤美子、
八百九十四区：佐藤美子、
八百九十五区：佐藤美子、
八百九十六区：佐藤美子、
八百九十七区：佐藤美子、
八百九十八区：佐藤美子、
八百九十九区：佐藤美子、
九百区：佐藤美子、
九百一区：佐藤美子、
九百二区：佐藤美子、
九百三区：佐藤美子、
九百四区：佐藤美子、
九百五区：佐藤美子、
九百六区：佐藤美子、
九百七区：佐藤美子、
九百八区：佐藤美子、
九百九区：佐藤美子、
九百十区：佐藤美子、
九百十一区：佐藤美子、
九百十二区：佐藤美子、
九百十三区：佐藤美子、
九百十四区：佐藤美子、
九百十五区：佐藤美子、
九百十六区：佐藤美子、
九百十七区：佐藤美子、
九百十八区：佐藤美子、
九百十九区：佐藤美子、
九百二十区：佐藤美子、
九百二十一区：佐藤美子、
九百二十二区：佐藤美子、
九百二十三区：佐藤美子、
九百二十四区：佐藤美子、
九百二十五区：佐藤美子、
九百二十六区：佐藤美子、
九百二十七区：佐藤美子、
九百二十八区：佐藤美子、
九百二十九区：佐藤美子、
九百三十区：佐藤美子、
九百三十一区：佐藤美子、
九百三十二区：佐藤美子、
九百三十三区：佐藤美子、
九百三十四区：佐藤美子、
九百三十五区：佐藤美子、
九百三十六区：佐藤美子、
九百三十七区：佐藤美子、
九百三十八区：佐藤美子、
九百三十九区：佐藤美子、
九百四十区：佐藤美子、
九百四十一区：佐藤美子、
九百四十二区：佐藤美子、
九百四十三区：佐藤美子、
九百四十四区：佐藤美子、
九百四十五区：佐藤美子、
九百四十六区：佐藤美子、
九百四十七区：佐藤美子、
九百四十八区：佐藤美子、
九百四十九区：佐藤美子、
九百五十区：佐藤美子、
九百五十一区：佐藤美子、
九百五十二区：佐藤美子、
九百五十三区：佐藤美子、
九百五十四区：佐藤美子、
九百五十五区：佐藤美子、
九百五十六区：佐藤美子、
九百五十七区：佐藤美子、
九百五十八区：佐藤美子、
九百五十九区：佐藤美子、
九百六十区：佐藤美子、
九百六十一区：佐藤美子、
九百六十二区：佐藤美子、
九百六十三区：佐藤美子、
九百六十四区：佐藤美子、
九百六十五区：佐藤美子、
九百六十六区：佐藤美子、
九百六十七区：佐藤美子、
九百六十八区：佐藤美子、
九百六十九区：佐藤美子、
九百七十区：佐藤美子、
九百七十一区：佐藤美子、
九百七十二区：佐藤美子、
九百七十三区：佐藤美子、
九百七十四区：佐藤美子、
九百七十五区：佐藤美子、
九百七十六区：佐藤美子、
九百七十七区：佐藤美子、
九百七十八区：佐藤美子、
九百七十九区：佐藤美子、
九百八十区：佐藤美子、
九百八十一区：佐藤美子、
九百八十二区：佐藤美子、
九百八十三区：佐藤美子、
九百八十四区：佐藤美子、
九百八十五区：佐藤美子、
九百八十六区：佐藤美子、
九百八十七区：佐藤美子、
九百八十八区：佐藤美子、
九百八十九区：佐藤美子、
九百九十区：佐藤美子、
九百九十一区：佐藤美子、
九百九十二区：佐藤美子、
九百九十三区：佐藤美子、
九百九十四区：佐藤美子、
九百九十五区：佐藤美子、
九百九十六区：佐藤美子、
九百九十七区：佐藤美子、
九百九十八区：佐藤美子、
九百九十九区：佐藤美子、
合計五百十一名

四十二年保育園児募集

期限は十六日～二月五日

町では昭和四十二年四月よりの町内巻保育園八カ所の入園申し込みを次の要項で募集します。日頃お子さんの保育に困っていられる方は忘れずに申し込んでください。（※印回覧板は出ません）

◆入園資格

(1)（家庭外労働）児童の母親が昼間家庭の外で仕事をすることが普通なので、その児童の保育が出来ない場合

鎧潟総合調査書まとまる

鎧　潟　発　刊

―町教育委員会―

新潟県教育委員会、巻町教育委員会で鎧潟周辺地域の農耕習俗、漁撈習俗等の生活習俗を対象として〝鎧潟周辺地域民俗資料調査〟を行なってきましたが、このほど二百四十四ページにおよぶ報告書がまとまりました。

この調査は消えゆく鎧潟を総合的に調査するため、昭和三十五年から行なってきました。これが昭和四十年十月から国の文化財保護委員会の補助事業として、鎧潟干拓地域民俗資料調査の名称で続けられ、昨年の三月に調査を完了しその成果を集約しまとめたものです。

調査委員は新潟大学教授、山口賢俊、県文化財保護委員、青木重孝。県民俗学会、金塚友之亟、佐久間惇一、県社教主事、近藤忠造諸先生と町文化財調査審議委員長斎藤順作、委員、上原甲子郎、県立巻高校、県立興農福高校、県立巻工業高校、町立巻中学校先生、巻史学会員ら十八名で構成し、それぞれ専門的立場から調査してまとめたもので、総説、各論では村の制度、習俗の諸相、村むらにおける農耕習俗、漁撈及び狩猟などの習俗と用具、民具、資料編とまとめてあります。

御希望の方には実費（千円）で頒布いたしますので教育委員会へ申しでてください。

水道の汚水お詫び

近日中に解消

最近、水道の水が濁ごるところがあちこちにでており、町民の皆様にご迷惑をおかけいたしたことは、まことに申訳ございません。

濁る原因については、西川上流にある御神田排水機からの流れでる水の量が多いため、これが浄水のための薬剤混和率などの関係もあります。そこで、十二月末に配水主管の洗滌も行なったので、一月五日より平常にもどりつつあります。

今後もあらゆる手段を講じ、清浄な水をおくり、皆様にご迷惑をおかけしないように努力いたします。ここにつつしんでお詫び申し上げます。

水道課

愛の献血にご協力を

一月二十八日愛の献血車「ゆうあい号」が当町へ訪れます。近年交通事故の激増、あるいは大病などの手術で多量の輸血用血液が必要です。皆さんの中には家族、親類、友人から輸血してもらったりまた、反対に自分の血液を提供された方もおられると思います。

現在県内の保存血液は種々の関係から、不足となり他県からも入り難くなり、県内の血液は県内で確保しなければなりません。つまり私たち県民の健康は県民のきれいな血液で守るようにしなければなりません。そこで自分の体が健康なときに献血、預血をして他人を助け自分が病気のときには皆さんの献血、預血で助けていただくこの献血、預血の精神を十分ご理解いただき愛の献血にご協力ください。

○採血前に医師が健康診断を行ない、健康な人から採血いたします。

○満十六才以上満六十五才未満の方で健康な方なら男女を問わず採血できます。

○体重は男子四十五キログラム、女子四十キログラム以上の方で○一回の採血量は二〇〇cc（牛乳びん約一本）です。

○採血直後にすぐ普通の作業を行なってもさしつかえありません

新夫婦に戸籍の〝写〟贈る

町では住民サービスの一環として昭和四十二年一月一日以降婚姻届を出される新夫婦に新戸籍の〝写〟と戸籍の主なる届の方法を記入した〝しおり〟を贈呈して、新しい門出を祝福することになりました。長く保存されて有効にご利用ください。

戦没者の未収容遺体の調査にご協力を

厚生省援護局では、今次の戦争で戦没された方の遺体、遺骨を収容しておりますので、次に該当する遺体、遺骨の情報を得た場合役場厚生課までお知らせください。

一、遺体

海戦または空中戦により戦没しもしくは船舶の海没、航空機の事故等によって殉職した方の遺体が、戦争中または終戦後近海の沿岸に漂着し、当該地の住民が仮埋葬してあるもの。

二、遺骨

イ、本県内駐屯の部隊が所属戦没者の遺骨を遺族に伝達するまでの間、供養のためもよりの寺院等に預託したが、部隊が急拠移駐したため、または終戦により部隊が復員したため遺骨の処理がなされていないもの。

ロ、海外において戦没した方の遺骨を戦友が持ち帰り、引揚復員官公署に渡さず帰郷し、自から発祀を行なっているもの。

県高通信生募集

県立新潟高校通信制では、通信教育生を次の要領で募集しています。通信制には卒業を目的とする卒業コース（最短四年で卒業）と卒業を目的とせず希望の科目だけを学習する科目別コースとがあります。向学心に燃えている人たちは進んでこの通信教育の門をたたえてください。

一、入学資格

イ、中学校卒業者および昭和四十二年三月中学校卒業見込みの者。

ロ、中学校卒業と同等以上の学歴を持つ者（旧制中学校三年修了以上・青年学校本科二年修了以上など）

ハ、中学校を卒業しない人で、県立新潟高校の入学資格認定試験に合格した者（認定試験については早めに県立新潟高校にお問い合せください）

二、願書受付期間

二回分が千円（一回めは接種当日会場で徴収する）

四、実施日時

申し込み者に個人通知しますが一回め一月三十一日、二回めは二月二十八日の予定です。

五、接種できない人

不活化ワクチン注射の場合

一般の予防接種と同様。

生ワクチン注射の場合

有熱患者、心臓血管系、腎臓または肝臓に疾患のある者、活動性結核患者血血病患者および脳障害のある者、病後衰弱者または栄養障害者、アレルギー体質の者またはけいれん性体質の者、その他医師が不適当と認めた者。

六、申し込み期限

一月二十五日迄に役場衛生係までお申し込みください。

ハシカ予防接種のお知らせ

ハシカは子どもにとっておそろしい伝染病です。毎年たくさんの人がこの病気にかかり、不幸にして死亡する場合もあります。しかし近年医学の進歩により充分な予防効果のあるハシカワクチンが開発され、予防接種によって防ぐことができるようになりました。

このたび、医師会より次の要領で、予防接種の実施について好意ある申し入れがありましたので、該当者はどしどしお申し込みください。

一、実施医分

一才以上六才未満のうち希望者

二、接種方法

一回法（一回から二回めの間隔期間は四～六週間）

一回めは不活化ワクチン注射。

二回めは生ワクチン注射。

三、料金

不活化ワクチン注射の場合

一、昭和四十二年二月二十日から四月十七日まで。

三、募集人員

イ、卒業コース　約四百名

ロ、科目別コース　若干名

四、出願手続き

十五円切手をはり、住所、氏名を明記した返信用封筒をそえて願書を請求してください。必要書類を送ります。なお、書類提出の際には二千円の経費が必要です。

五、編入学

事務手続きに時間がかかりますので、願書請求の際には「編入学希望」と明記し、早めに申し出てください。

六、合格通知

入学試験は行なわず、提出された書類により合否を通知します

七、願書請求先および連絡先

新潟市関屋下川原町

新潟高等学校通信制

なお、返信を必要とするときは住所、氏名を明記した封筒または、はがきを同封してください。

部落めぐり（7）安尻

規律ある部落

今回はまだ正月気分の抜けきらない安尻部落をたずねました。同部落は巻よりバスでわずか十分たらずの非常に町に近い場所に位置している。部落の中央を舗装された国道一一六号線（国道新潟―柏崎線）が北から南へと真直ぐに延び、道路をはさんで東西に約同数づつの家屋が軒を並べ建っている。昔から純農村地帯のため母屋は大きくその隣りには必ずこれまた大きな納屋が続いている。ひと頃前までは この納屋に牛か馬が家族の一員として飼われていたが、今日ではおしよせた農業の近代化により、真新らしい農業機械がそれにとって変っている。

部落を地図の上で見ると、部落を中心に、廻りは耕作地で囲まれている。他部落の耕作地との入り乱れがない。（遅くできた部落ほど他部落の耕作地との入り乱れがある。これは先にでき た部落に良い土地を取られていくからである）宅地および耕作地が廻りの部落より比較的高い場所にある。（集落は皆最初は比較的高い土地から誕生した）事などから安尻は廻りの部落より比較的早くできたと推察される。耕地は湿田であった。これを乾田化するにも近くに大排水溝がなかったので、湿頭の耕作地を通して飛落川に流さざるをえなかった。そのため湿頭の耕作地が荒されるとの事で毎年高額な年貢を湿頭に納めていた。現在では耕地整理、暗渠排水もすっかり終り、そのおもかげを全然見ることができない。

現在全世帯が専業農家で、平均耕作は二・五ヘクタールと比較的恵まれている。十二月末日現在で世帯数二十一、人口百五十六人。

部落の人たちは昔から協調性があり、部落で決められた事は、部落一丸となって取り組む傾向があった。同部落は和納村時代から部落民こそって町に合併する気運が高まっていた。合併気運は日増しに強くなり、ついに昭和三十五年下和納とともに町に分村合併をした。当時部落にこんな話があった。「町との合併気運が高まるにつれて合併前、部落にあった火葬場を廃止、町の火葬場に委託して焼いてもらっていた。すなわち部落の人たちは死んでも巻町と一諸になるという強い信念をもって合併したのである。」

また昔から時間厳守の風習があり、現在でも集会、会議で遅刻をする人もなく、出席率は常に一〇〇％に近い。どうしても出席できない時には事前に連絡をとることになっており、この面では徹底した良さを誇っている。こうして部落の人たちは常に規律ある生活をおくっている。

♀　□う□ぶ□ご□え　♀

（12月1日以降届出）

赤ちゃんの名前	生れた日	おとさんの名前	住所
大滝　勝己	11月22日	勝　男	8区井区
佐藤　綾子	11月24日	清　福	11区浜びび区
桑田　米政	11月24日	米　二	角田浜
渡辺　裕幸	11月26日	昇　ささ	赤尻区
藤田　薫	11月28日	政　夫	5区尾区
星野亜矢子	11月28日	正　夫	13松尾篭
平原万理子	11月29日	鉄　夫	野ノ木区
小坂　聰	11月29日	四郎	仁鷲尾区
山本　幸子	11月30日	満　雄	松尾区
大橋　幸恵	11月30日	栄千夫	鷲尾区
吉沢　修一	11月30日	清	1竹野町
中野　未央	12月1日	吉　吉	松野尾
徳吉美津枝	12月1日	文　安	鷲尾区
古俣　政幸	12月3日	隆　吉	10区尾区
小林　正昭	12月6日	幸　夫	12区尾区
安川　孝之	12月6日	周　市	7区尾区
田辺　和美	12月6日	勉　彦	4区尾区
渡辺　太	12月7日	武　勇	10区尾区
目黒　弘美	12月8日	幹三郎	1竹野町
小松　尚樹	12月9日	辰　平	野野尾
岩崎　毅	12月10日	富　雄	松野尾
柳沢　房子	12月11日	嫩　夫	松野上
内藤　一光	12月12日	一　彦	東汐郷
小川　照美	12月15日	清五郎	四ツ郷屋
長谷川尚子	12月15日	世　郎	河井区
稲村　恵	12月16日	一　郎	9区区
上杉　徹	12月18日	宏	13区区
池田　純子	12月19日	好　毅	4区区
細川　里香	12月22日	公	伏部

○　お　く　や　み　●

（12月中）

名前	死んだ日	年令	住所
豊田　寅蔵	12月3日	81	堀区区町区
池田慶三郎	12月3日	59	馬13山岡屋区
阿部　マ次郎	12月3日	80	1栄東漆並区
鈴木吉キ郎	12月4日	87	6
高井山裕平	12月5日	75	四ツ郷屋
丸山テ松平	12月7日	73	3区区
佐藤　末三	12月7日	63	7東松松
小川井志也	12月7日	83	鷲6野野
小本井キ也次	12月10日	84	ノ10
石塚与四郎	12月11日	55	11漆角
橋　キイ	12月11日	70	13桜河
鈴木井チ蔵	12月17日	76	
淵井富代次郎	12月18日	61	
三宅富清イ	12月18日	83	
竹野藤平チル	12月19日	57	
佐野藤　ル	12月25日	59	
永野藤キ平	12月26日	73	
伊藤　虎マ	12月27日	83	
斎藤　虎マ	12月28日	68	
星野　平イ	12月28日	91	
長谷川乙吉	12月29日	66	
小川　徳イ	12月30日	80	
堀口　徳七	12月30日	69	

健康のちえ

水のみ健康法は迷信

水を毎日二リットルずつ飲めば健康上よろしいなどという説を信じて、多量の水を無理してのんでいる方が相当数おられます。人間の食べる食物は、その六割から九割が水なので、ふつうの飲食でも充分に水をとっています。あまり水を多く飲むと汗腺と腎臓とに負担をかけます。スポーツ選手が練習中には水をのまないことや、姙娠中毒症で、まず第一に、水の制限をすることなどで想像がつくと思います。つまり水を多くのんで体内を洗い流し、浄化するのだといった考え方は、なんの科学的根拠もない迷信なのです。

新年歌会詠草・まき短歌会

○孫たちの帰りてやきし秋の午後畑にし立てば夕陽のわびし　池浦光太

○いやひこの朝の参道来る人ら雪百羽の破魔矢手にして　河治冬木

○細雪陡毛にしづき蛸売りの漁婦のしぐさはたぐき母に似つ　竹野福一

○年の瀬に失火せし家を見舞えれば焼げし撮影具雪の上に見ゆ　上原常二

○息せて駅路へ送る未の子と黙しつつ雪のいっぽん道ゆく　田辺安吉

○印鑑と理髪管制除も老いらくの慰めならむ冬陽さす窓　渡辺常一

○おほかたは葉の落ちつくす雑木山のなかに厳かし檜の梢は　沢栗牛頼花

○初日映す角田岬の灯台を空高らかにトビの舞へおり　小出湖畔